

集中豪雨！台風襲来！各地で甚大な被害が発生！

異常気象 住民生活を直撃！



7月16・17・18日と、県内は大雨に見舞われ、その後、例年ない数の台風が発生して県内を通過し、多大な影響を及ぼしました。

その被害は、河川災害、土砂災害、農作物への被害とかなりの金額に上っています。10月議会では、災害対策費用も計上されましたが、引き続き12月議会にでも充當される予定です。

大蔵村烏川橋付近の水田冠水

大蔵村、舟形町の間を流れる最上川にかかる烏川橋から撮影したものです。馬形・烏川両地区の水田が、またもや冠水してしまいました。堤防の築堤につきましては、水田がかなりつぶれてしまうことになるため、地区の方々の協力が不可欠です。

鮭川村の向居地区、新庄市本合海地区の鶴の子、大蔵村の白須賀地区と、いずれも大事な水田を守るためにと用地の協力をいただいており、頭の下がる思いです。



舟形町長沢地区の通学路冠水

舟形町内の県道56号線長沢地区にて、沢水の氾濫で通行止めになった際、早朝デジカメに撮影したものです。この道路は、小学生約50人の通学路になっており、命に関わる安全・安心のため、早期の根本的解決策がとられることを望んでいます。総合支庁内でも早速現場を確認していただいたのですが、砂防と道路にまたがる問題であり、どのように解決を見るのか、2月定例議会の予算委員会に質問してみたいと思います。

ホームページもご覧下さい。<http://shigenari.us/>

新潟中越地震で被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。隣県のわが県としても、救援物資を輸送したり、医師・ボランティアの方々が応援に行ったりして活動されていますが、県議会においては、議員全員が総額100万円を義援金として送ることを決定し、松浦議長が代表して、11月8日にお届けした事をご報告致します。

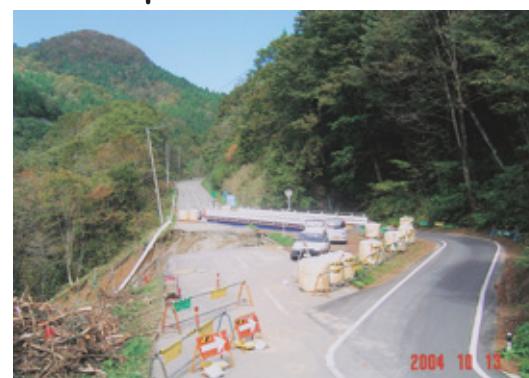
金山町の土砂崩れ

金山町添野地区での大規模な土砂崩れが民家のすぐ裏にて発生しました。人命に影響が出なかったのが不幸中の幸いです。森林関係の災害復旧工事となり、約1億円が計上され、工事が始まっています。



真室川町国道344号地すべり通行止

最上地区と庄内地区を結ぶ国道344号線も今回2ヶ所で地すべりが発生し、通行止めになりました。仮設の迂回路を早速通した様子です。



鮭川村泉川地区河川氾濫

泉田川の河川氾濫があり、至急仮設の災害対策工事がなされたところです。民家裏の地すべりは庭月地区のもので、今回の大河では鮭川筋がかなり被害を受けしており、早期の対策が望まれています。



発行者／伊藤重成
連絡先／〒999-4605
山形県最上郡舟形町長沢306
伊藤重成事務所
TEL.0233-33-2755
FAX.0233-33-2756